

カーボンニュートラル推進事業業務 委託仕様書（案）

この仕様書は、福島県（以下「発注者」という。）が「カーボンニュートラル推進事業業務委託」（以下「本業務」という。）の仕様等に関し、必要な事項を定めるものである。

1 業務名

カーボンニュートラル推進事業業務

2 目的

地球温暖化対策は喫緊の課題であり、気候変動によるさまざまな影響が現れていることから、県では、令和3年2月に「福島県 2050 年カーボンニュートラル」を宣言し、2050 年までに脱炭素社会を実現するという目標を設定するとともに、「省エネルギー対策の徹底」、「再生可能エネルギーの最大限の活用」、「二酸化炭素の吸収源対策の推進」、「気候変動への適応の推進」の4つの柱に基づく取組を進めている。

さらに令和6年10月には「（仮称）福島県カーボンニュートラルの推進等に関する条例※」が制定予定であることから、県民、事業者、行政等の連携をより深めて、オール福島の体制で「福島県 2050 年カーボンニュートラル」の実現に向けた取組の実践を促進する必要がある。

従って本業務では、カーボンニュートラルに取組むことの経済性や快適性などを実感できるイベントを開催すること等により、カーボンニュートラルを暮らしの中に浸透させ、県民総“自分ごと化”を図ることを目的とする。

※ 現時点での条例の骨子や考え方等については、福島県ホームページで確認できる。

【令和5年度福島県環境審議会審議結果】

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005a/r-5shingikekka.html>

3 履行期間

契約締結の日から令和7年3月31日（月）まで

4 委託業務内容

受注者は、事業目的を踏まえ、以下の業務を実施すること。詳細は発注者、受注者双方協議の上、定めるものとするが、独自提案（任意）があれば盛り込むこと。

(1) カーボンニュートラル推進イベントの企画・運営

カーボンニュートラルの実現に向けて、関心が低い層にも訴求できるよう、事例・実績紹介、効果比較、体験など分かりやすい情報発信を実施することとし、単なるパネルの展示等に終始することなく、映像や展示内容の工夫により、理解促進に資するものとする。

ア イベント

(7) 開催時期、場所、開催方法等

令和6年9月から令和6年12月までの間に、県内3地方（浜通り、中通り、会

津)において計5回開催すること。また、道の駅や大型商業施設、駅前広場、商店街等の県民が自然と集まりやすい場所や、公共交通機関を利用しやすい場所を会場とすること。なお、市町村等が開催するイベント(環境イベント等)との連携開催を基本とし、5回のうち1回は、EV・FCVの普及啓発を主題とすること。

(イ) 目標来場者数

計5回開催で延べ6,000名以上とする。

(ウ) イベント名称

企画提案内容によるものを仮称として、最終的な名称は、受注者からの提案を元に協議の上、発注者が決定する。

(エ) カーボンニュートラル推進月間のPR

令和6年10月に開催される県内カーボンニュートラル関連イベントの情報をとりまとめて、「カーボンニュートラル推進月間」としてPRすること。

イ コンテンツの準備・発信

各地のイベントにおいては、気候変動による影響や、カーボンニュートラルの必要性、具体的に実践すべき取組などについて、県民(来場者)への理解を深めるため県などの取組を含めたコンテンツを準備し、発信すること。

なお、イベントでは2ブース以上確保するものとし、県の施策・取組を含めた3以上のコンテンツを含む内容で構成すること。コンテンツの例は以下のとおり想定される。

(ア) カーボンニュートラルの仕組み等の基礎的なこと

(イ) カーボンニュートラル実現に向けた国の取組に関すること

(ウ) カーボンニュートラル実現に向けた県の取組に関すること(カーボンニュートラルロードマップ、EV(充電設備含む)、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスなど)

(エ) カーボンニュートラル実現に向けた各地方の取組に関すること(水素、バイオマス、県産木材利用など)

(オ) カーボンニュートラル実現に向けて県内で進んでいる取組の紹介に関すること

(カ) カーボンニュートラル実現に向けた取組の体験に関すること

ウ 運営

各地のイベントにおいて、以下の業務を実施すること。

なお、以下の業務には、連携するイベントの主催者等との調整業務を含む。

(ア) イベント等に関する申込受付、問合せ窓口の設置、問合せ対応

(イ) 運営マニュアルの作成

(ウ) 各種コンテンツに係る連絡、調整

(エ) 会場レイアウトの作成

(オ) 各種コンテンツの準備、設営、運営

(カ) イベント運営に必要な人員の手配

(キ) 外注業者との契約(設営撤去、特設HPなど)

(ク) イベント等の資料のとりまとめ、印刷、配布

- (ケ) 展示、体験物の設置
- (コ) 来場者数等の集計
- (サ) イベント当日の写真記録等の作成
- (シ) アンケートの実施、アンケート結果の取りまとめ
- (ス) 県HPに掲載可能なコンテンツデータの作成
- (セ) カーボン・オフセットの取組、PR
- (ソ) イベントのエコ化
- (タ) イベントの広報
- (チ) その他県が必要と認めるもの

(2) ふくしまカーボンニュートラル実現会議ロゴマークの普及グッズ作成

「ふくしまカーボンニュートラル実現会議ロゴマーク」の普及を図るため、グッズを作成し、(1)のイベント等においてPRを行うこと。

(3) カーボンニュートラル普及啓発資材の作成

「省エネルギー対策の徹底」、「再生可能エネルギーの最大限の活用」、「二酸化炭素の吸収源対策の推進」、「気候変動への適応の推進」の4つの柱に基づく取組みや「(仮称)福島県カーボンニュートラルの推進等に関する条例」を一般県民にわかりやすく普及・啓発する資材を作成し、PRを行うこと。

5 業務実施体制

- (1) 受注者は、本業務の遂行に当たっては、十分な知識・能力・経験を有する者を総括責任者として専従させなければならない。なお、総括責任者は、本業務が終了したときは、その内容について厳密な照査検算を行い、錯誤等の修正を行わなければならない。
- (2) 本業務の企画運営スケジュールの管理を適切に行うこと。
- (3) 発注者と随時打合せを重ね、無理のないスケジュールで進めることができるよう努めること。
- (4) 本仕様書に定めのない事項や疑義が生じた時は、双方協議の上、決定するものとする。ただし、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と考えられるものについては、本業務に含まれるものとする。

6 権利の帰属

- (1) 本事業により作成した各種成果物等に関する一切の権利は、発注者に帰属するものとする。
- (2) 上記(1)の成果物等は、発注者がホームページ、ポスターやパンフレット等への掲載、また発注者が許可した広報媒体において二次使用等を行う場合がある。なお、発注者が二次使用するにあたり、乙は第三者の有する著作権その他権利を侵害することがないように、必要な許諾を得るものとする。

7 提出物

- (1) 業務着手届（様式第1号）
 - ※ 任意様式により工程表及び責任者・担当者一覧を添付すること。

(2) 成果品等

ア 業務完了届（様式第2号）

イ 業務実施報告書

実施した業務内容についてまとめた報告書（業務に係る収支報告を含む）を作成し提出すること。

ウ その他

その他提出物については発注者と協議すること。

(3) 提出方法

紙媒体で各1部提出すること。また、関係する電子データをDVDで納品すること。

なお、電子データの納品に当たってはPDF形式のものに加えて、WORD、EXCEL、POWERPOINT、ILLUSTRATOR形式等の編集可能なものも含めること。

(4) 提出先

福島県環境共生課

8 その他

(1) 受託者は、本業務の期間中、発注者との間で随時打ち合わせを行う。

(2) 必要な資料及び情報の収集等は業務に含まれる。なお、本業務の遂行上必要なものとして関係機関の協力を得る場合は、あらかじめその趣旨を県に連絡した上で行うこと。

(3) 業務に係る記録については、HPや報告書等で外部公表する可能性があるため、関係者から事前に了承を得ておくこと。

(4) 業務の実施に当たり、知り得た内容を第三者に漏らしてはならない。

様式第 1 号

令和 年 月 日

福島県知事 内堀 雅雄 様

受注者 住 所
名 称
代表者

業務着手届

令和 年 月 日付けで契約を締結した下記委託業務について着手したので、
届け出ます。

記

1 委託業務の名称
カーボンニュートラル推進事業業務

2 契約金額
円
(うち、取引にかかる消費税及び地方消費税額 円)

3 委託の期間
着 手：令和 年 月 日
履行期限：令和 年 月 日

4 着手年月日
令和 年 月 日

様式第2号

令和 年 月 日

福島県知事 内堀 雅雄 様

受注者 住 所
名 称
代表者

業務完了届

令和 年 月 日付けで委託契約を締結した業務について、下記のとおり完了したので、成果品を添えて報告します。

記

- 1 委託業務の名称
カーボンニュートラル推進事業業務
- 2 契約金額
円
(うち、取引にかかる消費税及び地方消費税額 円)
- 3 委託業務の着手及び完了年月日
着手： 年 月 日
完了： 年 月 日
- 4 成果品等
業務実施報告書、制作物等 (別添のとおり、電子データ含む)